

2018 年度 青山インフォメーション・サイエンス 巻頭言

青山インフォメーション・サイエンスは、情報科学、学習科学、教育工学の分野における研究・教育の活性化を図り、関連諸分野における応用・実用面を充実させ、広い意味での情報を取り扱う諸分野に貢献することを目的としております。また、今年度、情報メディアセンターが実施した様々な業務・サービス・活動について報告します。

まず、今回の青山インフォメーション・サイエンスに寄せられた研究報告は、主に学習科学及び教育活性化の取り組みに関するものであり、今年度新たに設立されたアカデミックライティングセンターの運用状況に基づく分析、日本人とネイティブスピーカーの英語発話時の動作分析、モバイル機器とデジタル教材・オンライン教材を用いた英語教育の効果検証、剽窃判定ソフトを用いたレポート作成教育のあり方、VOD 活用による教育の活性化に関わる内容です。

また、情報メディアセンターによる様々な業務・サービス・活動について、小中高における ICT 活用と情報教育に関する報告、教育研究システムの運用とノート PC 貸出と授業収録・動画配信などのサービス、基幹ネットワークの運用、IT 講習会を含む情報メディアセンターが主催する各種講習会及びシンポジウムの報告があります。

これからも青山インフォメーション・サイエンスを介して、より多くの教職員の皆様に役立つ情報を提供していきたいと考えております。

2019 年 3 月 宋 少秋